

東つよしの 奔西走

中国洛陽市訪問 心のかよう日中友好を

4月8～12日、東市議は岡山市の公式訪問団として中国の洛陽市を訪問しました。市長や議長とともに友好議連の一員としての参加です。8日に岡山空港から上海へ。9日に洛陽



市に入り国家牡丹園視察と申窪村希望小学校を訪問し、市長を表敬訪問。10日は洛陽外国語学校を訪問、市人民代表大会を表敬し、11日に岡山へ帰る予定でした。しかし天候不順で飛行機に乗れず帰着は12日でした。

貧富の格差が大きいと同時に、建設ラッシュの進む成長著しい国でした。

訪問した希望小学校は、畑だけが広がる農村にあります。98年に綾南小学校の児童らが新校舎建設に三〇〇万円の募金を集めた学校です。昨年4月、希望小学校から震災の義捐金349.6元が寄せられ、今回の訪問になりました(写真)。歌を歌ったり、お菓



子を配ったりして交流しました。困ったときに助け合う、心が通った関係が

作られています。

中国洛陽市とは、萩原市長が関係を冷え込ませてしまった経緯があり、日本共産党市議団は関係改善に力をつくしてきました。

なお東市議は税金を使わず自費で洛陽に行きました。市議には海外視察に一期で50万計上されていますが、日本共産党市議団は中止を求めています。

木造住宅耐震診断 好評につき梓埋まる

岡山市は木造家屋耐震診断を今年度から二〇〇㎡未満なら自己負担1万4千円を2千円に軽減しました。申し込みが殺到し、当初予定の90件は埋まり、新たに40件分やりくりして枠を増やしました。しかしこれも使いきり募集は締め切りです。タイムリで住民に求められている政策であるだけに、さらなる予算確保が必要です。

「人間らしく働ける日本へ」



5月1日、県労会議のメーデーが開かれ、岡山の街に声を響かせました。

ひまわり

消防団に入りました。南第一方面隊の福浜分団になります。4月1日からの辞令とメットやハッピーなど装備一式を受領しました。昨年の台風災害で水防の役割が大きくなっていると感じます。現場の声を市政に活かせたらと思います。ただ操法訓練などは大変そうです。(東つよし)